



ケンプンスイッチ 11月号



「あまがさきSDGsパートナー」として、 地元中学生を招いた学習会を開きました。

今回は、弊社と地域社会との関わりについてご紹介しましょう。兵庫県尼崎市は、市のSDGs達成に資する取り組みを行う企業や団体を「あまがさきSDGsパートナー」に認定しています。この制度は、SDGs達成に向けた取り組みを経済・社会・環境の3側面において行っている市内の企業・団体が対象で、研文社は【経済】尼崎市内で発電した地産電力を購入、【社会】コロナ禍での健康管理に役立つ『すこやかノート』を制作寄贈、【環境】印刷産業環境優良工場表彰を受賞、といった取り組みや実績により、2021年4月より「あまがさきSDGsパートナー」に認定されています。

その活動の一環として、9月12日・13日の2日間、尼崎市立園田中学校2年生の生徒のみなさんを迎え、尼崎工場にて工場見学と、SDGsについての授業が行われました。工場見学では、工場内でどのように環境に配慮した印刷が行われているかを学び、座学では、ユニバーサルデザインを通して「地球上の誰一人取り残さない」というSDGsの考え方について学んでいただきました。生徒のみなさんはとても意欲的で、キラキラと目を輝かせながら熱心にSDGsについて学習されていました。

研文社は、今後も「あまがさきSDGsパートナー」として、持続可能な未来社会実現に向けて協力してまいります。

